

## 教育フォーラムEF-1

### 人材育成－製薬企業における人材育成の現状とグローバル化に向けた今後の対応

# Human Resources Development — Current and Future Issues for Globalization in Pharmaceutical Industry

中込 啓一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>武蔵野大薬

製薬企業は研究職、開発職、MR職と職種にかかわらず、diversity の環境にある。さらに、今後は世界的に企業の生き残りをかけて globalization の環境への対応が必須である。このような状況で、企業での「人材育成」は戦略として極めて大きな位置を占めている。一方、組織に帰属する個人のキャリアにおいても、活躍し続けるには、PDCA cycle を基本とする軌道修正の連続である。大学・大学院に在籍した年月よりはるかに長い自己練磨が要求される。

そこで、製薬企業各部門の現在とグローバル化を視野に入れた将来の「人材育成」について討論したい。構成は、①薬学生進路の変化、②研究部門、③開発部門、④MR部門、⑤総合討論、とする。製薬産業、大学、学生と「人材育成」の情報共有し、6年制薬学生の対応の可否も考察したい。